

# 第3回 夕張市庁舎整備検討委員会

---

日時：令和4年10月25日（火）18:30～  
場所：夕張市役所 4階会議室

## **<資料の構成>**

- 1. 前回の振り返り**
- 2. 庁舎建設候補地の選定について**
- 3. 庁舎建設候補地の評価について**

# 1. 前回の振り返り

## ■ 第2回検討委員会



(令和4年9月1日 りすた多目的ホール)

### ＜庁舎整備地区の選定案について＞

- 防災性の観点
  - 利便性（アクセス性）の観点
  - まちづくりの観点
- ➔ 地区は『**南清水沢地区**』が望ましい

### ＜主な意見＞

- 市庁舎を**都市機能誘導区域内**に建てるのは**効率的**
- どのような**機能**をどの地区に**配置**していくかが重要
- **都市機能誘導区域**に絞ってもいいのでは
- りすた近くは便利だが、**デメリット**も考えた方が良い
- 将来の商業インフラも考えて協議していくと良いのでは
- **満足な面積**は確保できるのか
- 市庁舎視点後の本庁地区が心配
- 市庁舎が移転しても、**ケアが全市対象**であることに変わらない
- 立地適正化計画で都市機能を集積していくことを決めたのは、**拠点が複合的で効率的**であることが、各地域を繋いだ時に**いろいろな手立てが可能**となるから
- 資料によって職員数が異なるのはなぜか
- 財政破綻に関する記載がない（財政再生計画と建設スケジュールの関係）
- ロードマップに工事の時期なども入れてほしい

## <頂いた意見に対する市の考え方>

### ●「どのような機能<sup>①</sup>をどの地区に配置<sup>②</sup>していくか」

市庁舎に備えるべき機能はどのようなものなのかということについて、市内部での検討を重ねております。庁舎に備わる機能が具体化することで、庁舎周辺や各地区に必要な機能についての具体的な検討ができると考えております。機能配置については、**庁舎機能と他の施設との連携、利用者の利便性などを踏まえながら判断**したいと考えております。

### ●「資料によって職員数が異なるのはなぜか」

令和4年4月1日現在の市職員は153人です。一方、新庁舎の想定規模算出時に用いた職員数は159人としております。これは、新庁舎で働くことが見込まれる職員として、**4月1日時点の会計年度任用職員・再任用職員などを含めた人数**で規模算定を行ったためです。

なお、新庁舎の設計段階においては、将来人口推計や必要な職員数などを考慮の上、より適正な庁舎規模となるよう検討を行うこととなります。

### ●「都市機能誘導区域の4か所<sup>③</sup>に絞ってもいいのでは」

前回の検討委員会での協議にて、「防災性の観点」、「利便性（アクセス性）の観点」、「まちづくりの観点」から、庁舎の整備地区については『**南清水沢**』が適地であるのご意見を頂いたところです。

地区選定に用いた上記3つの観点を基本に、本日の検討委員会において、**新庁舎建設候補地の選定案について、メリット・デメリットなどをお示しながら説明いたします**ので、ご協議いただきたいと考えております。

### ●「財政再生計画と建設スケジュールの関係」

### ●「ロードマップに工事の時期なども入れてほしい」

次の資料にて説明します。

## <想定スケジュール>

	1年目 (R4年度)	2年目 (R5年度)	3年目 (R6年度)	4年目 (R7年度)	5年目 (R8年度)	6年目 (R9年度)	7年目 (R10年度)	8年目 (R11年度)
計画業務	基本構想・基本計画							
設計業務			基本設計	実施設計				
建設工事					建設等工事			
その他	検討委員会						移転準備	供用開始
	再生振替特例債償還 <年25億6千万円> (～R8年度まで)							
	財政再生団体 (～R11年度まで)							

※事業手法は今後検討を行うことから、選択する事業手法によってはスケジュールが前後します。

# 地区選定の結果

## 1. 防災性

緊急輸送道路 → **近接**が望ましい  
土砂災害警戒区域 → **区域は除く**

### 該当エリア

清水沢	清栄町	宮前町	清陵町	南清水沢
清水沢	清栄町	宮前町	清陵町	南清水沢

## 2. 利便性（アクセス性）

主要幹線道 → **近接**が望ましい

### 該当エリア

清水沢	清栄町	宮前町	清陵町	南清水沢
-----	-----	-----	-----	------

## 3. まちづくり

居住誘導区域 → **区域内**が望ましい  
都市機能誘導区域 → **区域内**が望ましい  
都市機能立地状況 → **近接**が望ましい  
公共施設状況 → **近接**が望ましい

### 該当エリア

清水沢	清栄町	宮前町	清陵町	南清水沢
清水沢	清栄町	宮前町	清陵町	南清水沢
清水沢	清栄町	宮前町	清陵町	南清水沢
清水沢	清栄町	宮前町	清陵町	南清水沢

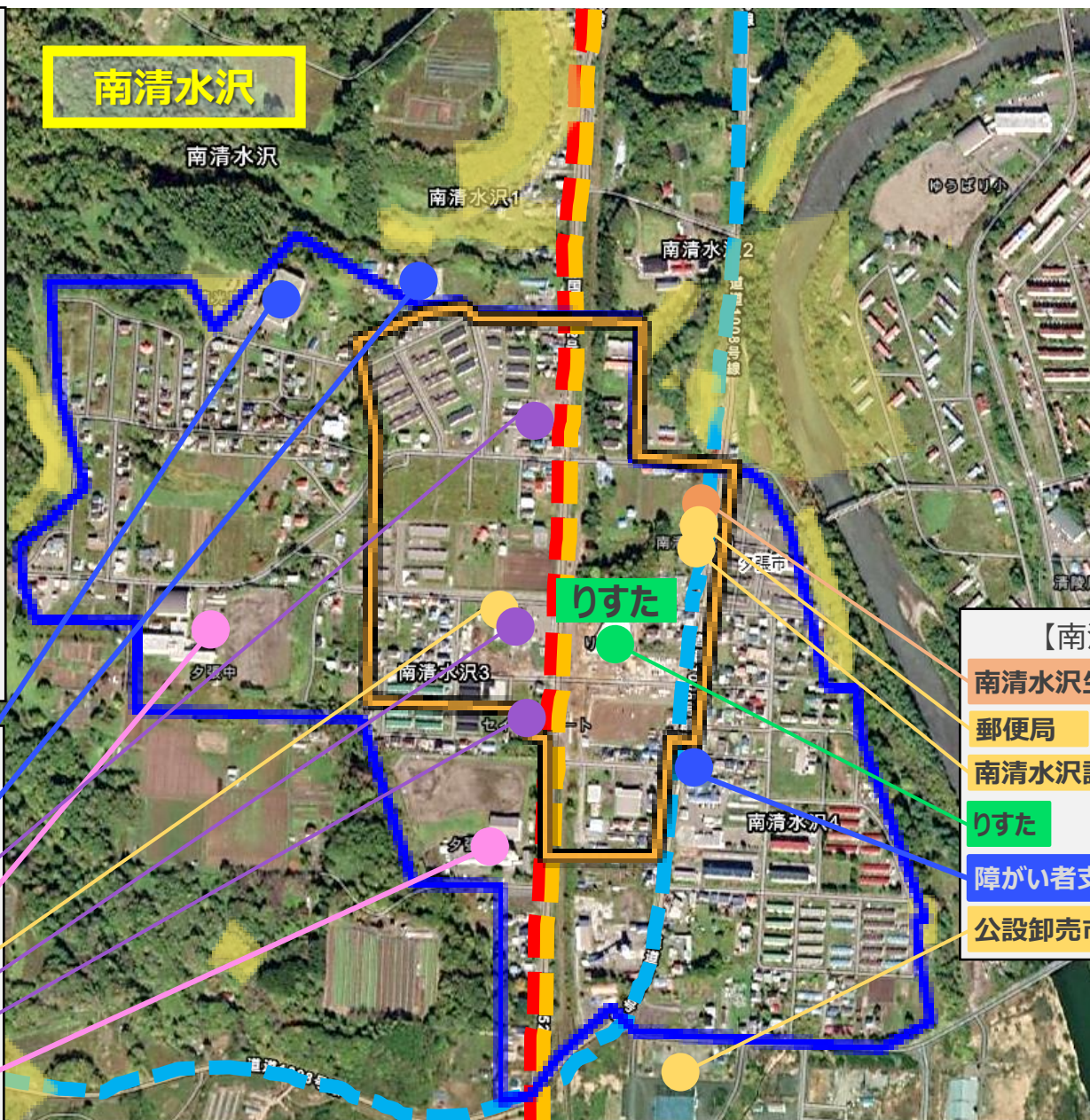


庁舎の整備地区については『**南清水沢**』が適地



# 2.庁舎建設候補地の選定について

- 【凡例】
- 緊急輸送道路
  - 土砂災害警戒区域
  - 国道
  - 道道
  - 居住誘導区域
  - 都市機能誘導区域
  - 南支所(りすた)・消防
  - 集会施設・公衆浴場
  - 学校・認定こども園
  - 商業施設
  - 福祉施設
  - その他(交番・市場等)
  - 対象地(6,000㎡以上)



- 1.防災性**  
緊急輸送道路  
土砂災害警戒区域
- 2.利便性**  
主要幹線道路
- 3.まちづくり**  
居住誘導区域  
都市機能誘導区域  
都市機能立地状況  
公共施設状況

- 【南清水沢地区】
- 清光園
  - シルバー共同住宅 陽光  
デイサービスセンター すずらん
  - コープさっぽろ
  - 夕張中学校
  - やなづめファミリー歯科
  - ホームックニコット
  - セイコーマート
  - 夕張高校

- 【南清水沢地区】
- 南清水沢生活館
  - 郵便局
  - 南清水沢診療所
  - りすた
  - 障がい者支援施設 しみずさわ
  - 公設卸売市場

# 3.庁舎建設候補地の評価について

## ■ 候補地選定の評価項目

各候補地について、下表の評価項目ごとにメリット・デメリットを挙げ、相対評価を行います。

評価項目	評価の内容	評価の視点
計画適性	建築計画の適合性	敷地の形状、敷地活用及び設計の自由度
	周辺への影響	除排雪・堆雪スペースの確保 日影等の影響
防災性	災害危険性の排除	土砂災害警戒区域の指定 その他災害の危険性
	緊急輸送道路	敷地への接道状況
利便性	都市機能との位置関係	徒歩圏（半径200m）内の都市機能施設の立地
	交通等アクセス	公共交通、自家用車、徒歩等のアクセス性
まちづくり性	地域活性化	公共・民間施設等との連携、周辺整備の可能性
経済性	財政的負担	道路・水道・排水等のインフラ整備状況
	用地の状況	市有地の活用、民有地等の取得の有無 ガケ地・残置施設等の処理、造成の有無
実現性	事業の着実な推進	工事施工上の安全確保 土地の取得可能性